



## ZORINGでつながる地域交流 たかた☆こどもフェス出展

大脇航平 佐々木慎平 檜山紗希 鰐田侑誠

令和6年11月23日に、たかたこどもフェスが開催され、当署はZORING体験ブースを出展しました。会場は陸前高田レインボーハウスで、東日本大震災により離れ離れとなった子どもたちとその保護者の出会いと交流の場として平成26年に竣工された施設です。そのスタッフの方々が、普段の顔とは異なる「たかたゆめキッチン実行委員会」として、地域の子どもたちに対し、無料の食堂を開放したり、様々な遊びやゲームの場を提供したりするイベントが、たかたこどもフェスです。

当日は、ZORING体験ブースのほかに、ふりかけづくりなどのクラフト系、方言かるたなどのボードゲーム系、ストラックアウトなどのアトラクション系など様々なブースが開かれており、どのブースも大盛況の様子でした。各ブースに1名ずつ東北大学の学生や地元の高校生のボランティアスタッフが付いており、当署ブースにも高校生の方が来てくださりました。初めて体験するZORINGに対し、すぐにルールを覚えて、率先して子どもたちの補助をしていただき、いつも以上に効率よくイベント運営をすることができました。

当署のブースには、小学生の子どもたちとその保護者、延べ30人ほどの方々に来ていただきました。子どもたちは早いうちにルールを覚え、効率よく山を増やしたり、意気揚々とシカで攻撃したりと、それぞれの楽しみ方でゲームに取り組んでいる様子でした。ゲームを開発してから1年以上が経過し、カードを並べる順番がすぐわかるプレイマットや景品としてステッカーを作成などと様々な工夫をしてきましたが、ゲームを自ら理解し、自ら楽しもうとする子どもたちの姿を見ると、この日がZORINGの集大成となったような気がしました。

今回、たかたこどもフェスに参加したことによって、普段関わらないような方々からも貴重な意見を頂くことができました。たかたゆめキッチン実行委員会様からも、カードやルールブックなどをHPからダウンロードして、普段から気軽に遊べるような体制を整えたいとの好評を頂きました。今後も地域の産業祭りや、学校での出張授業に限らず、様々な場で森林・林業の学びのきっかけとしてZORINGを普及していきたいと思っております。